

投稿規程の改訂について

2014年9月に投稿規程の改訂を行いました。主な変更点は以下の通りです。

1. 新たに研究速報、技術速報、技術・製品紹介という区分を設置しました。詳細は投稿規程をご覧ください。

(1)速報論文

速報論文は速報性を求める投稿者のために、研究自体がまだ結論に達していないものを含め、当学会学術講演大会にて発表された内容を補足・再構成して投稿できるとしました。また「速報論文」として掲載された論文はさらに実験データ等を追加して「研究論文」として投稿できます。

(8) 技術速報

溶射工学およびその関連する分野の製品技術、製造・計測装置ならびにそれらの開発方法などに対する新規な技術を速やかに広報することを目的として、単なる商品紹介ではなく、技術的な新しい知見やデータが含まれた技術情報を対象とします。

(9) 技術・製品紹介

溶射工学およびその関連する分野において、製品、製造装置、測定装置などで既に実用に供されたもの、あるいは供する予定のあるものを紹介する目的で執筆されたものを対象とします。

2. 投稿区分の整理

従来の「寄書」区分ではその範囲がやや曖昧であった点を改め、論文や総説、講座類と異なるさまざまな投稿を「寄書」として掲載することとしました。具体的には

(4) 寄書

溶射工学に係る研究手法や計測手法、溶射装置や関連材料などでの新知見や提案、現場における創意工夫、技術改善などアイデア、その他溶射工学に関する随想、学会に対する意見、国内外での優れた研究事例の紹介などを簡単な形でまとめたもの。当学会誌に掲載された論文などに対する意見や討論、著者からの回答も含める。

3. 原稿表紙の改訂

会員からの要望に応え、エクセル形式のファイルにて記載して投稿できるようにしました。